

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	生活環境部食品・生活衛生課
評価対象期間	平成31年2月1日～平成31年3月31日

1 指定概要

施設概要	名称	おおいた動物愛護センター(ドッグラン及び多目的広場)	施設種別	レクリエーション・スポーツ
	所在地	大分市大字廻栖野3231-47		
	設置目的	広く県民が、下記の目的で利用できる施設とする。 (ドッグラン) ・飼い主と犬が安心して楽しくふれあう場 ・飼い主同士の交流の場 ・動物愛護の関心と理解を深める場 (多目的広場) ・動物愛護の関心と理解を深める場		
指定管理者	名称	九州乳業 株式会社		
	代表者名	代表取締役 檜垣 周作		
	所在地	大分市大字廻栖野3231		
指定管理業務の内容	(ア) ドッグランの施設等の維持管理及び修繕に関する業務 (イ) ドッグランの利用の受付及び案内に関する業務 (ウ) ドッグランの利用の促進に関する業務 (エ) 多目的広場の案内に関する業務 (オ) 多目的広場の利用の促進に関する業務(ドッグランの利用促進のための業務に限る。) (カ) 多目的広場の維持管理に関する業務 (キ) 上記に掲げるもののほか、知事が特に必要と認める業務 (ク) その他ドッグラン等の管理に関する事務のうち、知事のみの特権に属する事務を除く業務			
料金制度	利用料金 ・ 使用料 ・ 該当なし			
指定期間	平成31年2月1日～令和3年3月31日(2年2ヶ月間)			

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント	
1	施設の設置目的の達成(有効性の向上)に関する取り組み
(1)	施設の設置目的の達成
	①計画に則って施設の管理運営(指定管理業務)が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか(目標を達成できたか)。
	②施設の利用者の増加や利便性を高めるための取り組みがなされ、その効果があったか。
	③複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。
	④施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。
	【所見】
	○平成30年度の目標指標はドッグランの利用頭数として1,400頭のところ1,211頭(86.5%)であった。施設は屋外のため、天候に左右されやすく、土日に雨が多かったことを考慮すると評価できるものとなっている。
	○ドッグランのチラシの作成やおおいた動物愛護センターホームページへの掲載などにより周知を図った。

(2) 利用者の満足度

- ①利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。
- ②利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。
- ③利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。
- ④利用者への情報提供が十分になされたか。
- ⑤その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。

【所見】

- 受付で直接利用者からの相談・苦情を積極的に受けてできるだけ早急な対応を心がけている。また、利用者もドッグランの利用が初めての方が多く、ルールの把握に躊躇が見られた。主な意見要望とその対応は以下のとおり。
- ・芝生がボコボコで犬が踏く→芝生の張り替えを速やかに実施。
 - ・ルールを守らずえさを与える人がいる。→ポップを作成し、注意を促した。
 - ・中・小型犬ゾーンに大型犬が入っている。→体高のポップを掲示した。
 - ・屋根をつけて欲しい。→センターに相談(屋根をつけることは難しい)。
 - ・お水を飲む皿が欲しい。→設置した。等
- ドッグランの利用の条件として、狂犬病予防法に基づく犬の登録及び注射済票の番号や誓約書の提出を設けている。このため利用者は必要事項を記載して利用申請を行うことになるが、簡便に利用できるようスマートフォンで申請ができるようにし、また、スマートフォンを利用していない人のために紙での利用も可能とするなど利用者目線での取組みを行っている。
- 受付する従業員は利用者に常に声かけを行い感想を聞くなどサービスの向上に取り組んでいる。

2 効率性の向上等に関する取組み

(1) 経費の低減等

- ①施設の管理運営(指定管理業務)に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。
- ②清掃、警備、設備の保守点検等の業務について再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。
- ③経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

【所見】

- 従業員は最低人数で行っており、人件費の節減につながっている。また、広報のSNSを使用するなど経費の縮減を実施している。

(2) 収入の増加

- ①収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。

【所見】

- 専用スペースの利用頭数が少なかったことから、開所後間もない平成31年3月5日から利用料金の変更承認を取り、1面(2,000円)から半面(1,000円)と変更し、利用頭数の増加につなげるなど、迅速な対応を行っている。(2月:4頭→3月:32頭)

<p>3 公の施設にふさわしい適正な管理運営に関する取組み</p> <p>(1) 施設の管理運営(指定管理業務)の実施状況</p> <p>①施設の管理運営(指定管理業務)にあたる人員の配置が合理的であったか。</p> <p>②職員の資質・能力向上を図る取組みがなされたか。</p> <p>③地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。</p> <p>【所見】</p> <p>○ 体制としては、社員1名、パート3名となっているが、利用状況から平日1名、利用頭数の多い土日・祝日は2名と最低の人数で行っている。</p> <p>○ スタート間もないため、職員の資質向上のための取組みは平成31年度に実施予定</p>
<p>(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など</p> <p>①関係法令(地方自治法、労働関係法令、通則条例、設置条例等)が遵守されているか。</p> <p>②施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されているか。</p> <p>③利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。</p> <p>④施設の管理運営(指定管理業務)に係る収支の内容に不適切な点はないか。</p> <p>⑤管理物件の修繕や日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。</p> <p>⑥防犯や事故等の危機管理体制、防災士の配置など、防災に係る体制が適切であったか。</p> <p>⑦防災に関する研修・訓練が効果的に実施されていたか。</p> <p>⑧事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。</p> <p>【所見】</p> <p>○ 個人情報保護規程を制定し、個人情報が記載された書類についてはシュレッダーによる裁断の徹底を図るなど個人情報の適正な取扱いに努めている。また、個人情報漏えい等は発生していない。</p>

【総合評価】

<p>【所見】</p> <p>○ スタートして間もなく、期間も2ヶ月間と短いですが、目標頭数に近く、専用スペースの利用料金をすぐに変更したことや、利用者の要望等をできるだけ取り入れるなど評価できる。</p> <p>【今後の対応】</p> <p>○ 当施設の利用頭数が増えるとともに動物愛護の理解を深める場として活用されることを期待している。また、ドッグランを利用することで放し飼いの減少、狂犬病予防法に基づく登録頭数の増加、注射頭数の増加につなげられるよう指定管理者と一体となった取組みを行っていきたい。</p>
--

【指定管理者評価部会の意見】

<p>【評価】</p> <p>1 開設されたばかりの施設で、管理運営方法等について試行段階ではあるが、施設所管課とともに円滑な施設運営に努力していることは評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1 Googleに登録するなど、ドッグランを利用したい人がネット検索した時に表示される仕掛けをしてはどうか。</p> <p>2 来場者の内訳や犬種別稼働率など、有益と思われるデータを収集・分析し、今後の取組や有効活用につなげてほしい。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1 熱中症対策設備の整備を検討するべきでないか。</p>
